

広島市公文書館の運営状況

I 公文書館の組織 (企画総務局総務課の出先機関) (令和4年3月1日現在)

常勤職員 6名
非常勤職員 11名

公文書館長	主幹(事)主任	1	
	主幹	1	
	主事	2	
	主事(シニア)	2	うち1名は短時間(非常勤)
	事務指導員	1	} 非常勤職員
	公文書館業務推進員	3	
	歴史資料専門員	5	
	事務補助員	1	

II 令和3年度の予算及び主要事業

1 令和3年度当初予算額 37,880千円

内訳

事業名	予算額(千円)	特記事項
公文書館の管理運営	33,054	施設管理運営 デジタルアーカイブ・システム運用等
情報公開・個人情報保護制度の運用	415	審議会開催等
保存文書の管理事務	3,997	マイクロフィルム複製作成等
合計	37,880	

※ 職員給与、報酬及び賃金を除く

※ 「紀要の編修発行」については、全庁的な予算削減のための見直しの中で、要求を取り下げた。

2 主要事業

令和3年度は、主要事業として以下の事業を実施した。

(1) 広島市ホームページでの情報発信の推進

ア デジタルギャラリー

ニーズの高い写真等の閲覧と画像データのダウンロードできるように広島市のホームページに設けた専用サイト

① 写真・絵葉書に見る広島

・「広島城」(令和3年5月～)

・「広島県物産陳列館から原爆ドームへ」(令和3年8月～)

- ② 広島市基礎資料（市が作成した市政に関する基礎資料）
 - ・ 広島市勢一斑（戦前の広島市勢要覧 令和4年2月～）
 - ・ 広島市報（戦前の市報 令和4年3月～）

イ Web 展示会（展示会の Web 版）

来館できなかつた方も展示会で紹介した資料を閲覧できるようホームページに設けたサイト。展示会で紹介した資料とその解説を掲載している。

- ・ 「広島城パネル展」（令和4年2月～）

(2) 展示会の開催

- ① 「絵はがきからたどる広島あの頃 ー市街中心部ー」
(令和2年12月7日～令和3年4月28日)
- ② 「広島城パネル展」（令和3年6月21日～10月7日）※期間延長
- ③ 「オリンピックと広島のスポーツ振興」
(令和3年10月20日～令和4年1月14日)
- ④ 「絵はがきからたどる広島あの頃 ー市街南東部ー」
(令和4年2月21日～5月31日)

(3) 「広島市公文書館紀要」第34号の発行（3月末）

(4) その他

新型コロナウイルス感染症感染予防対策として閲覧室の利用を中心に以下の対応を行った。

ア 臨時休館

緊急事態宣言発出に伴い、次の期間、閲覧室を臨時休館した。

- ① 令和3年5月17日（月）～令和3年6月18日（金）
- ② 令和3年8月27日（金）～令和3年9月30日（木）

※ ただし、情報公開・個人情報保護制度の受付、市民意見公募資料等の閲覧・配付、審議会開催案内及び議事録の閲覧、本庁掲示場に掲示する告示及び公告の閲覧・複写、本市刊行物の販売、広島市役所配席図等の閲覧業務は8階事務室において継続して実施。

イ 閲覧機能の原則一部停止

まん延防止等重点措置の対象となったため、外出削減による感染防止を図るため、閲覧業務の一部停止を実施した。

- ・ 期間：令和4年1月11日（火）～令和4年3月4日（金）
- ・ 原則停止した業務：来館による役場文書、寄贈資料、一般図書、地図、マイクロフィルム等の利用

※ 本市行政資料・告示・議会資料等の閲覧、本市有償刊行物の販売、電話やメールによるレファレンス受付は継続

ウ 感染予防対策

- ・ 座席数の削減（対面して机を使用する場合は、透明な仕切り版を設置）
- ・ カウンター等窓口へのビニールカーテン設置
- ・ 入口・窓口へのアルコール消毒薬の設置
- ・ 利用資料消毒用除菌BOX等による出納資料の消毒
- ・ 利用終了後の机、椅子、消耗品等のアルコール消毒

Ⅲ 公文書館「紀要」の刊行

公文書館が所蔵している公文書等に係る調査・研究及びこれに関連した広島市史研究の成果を公表するため、昭和 53 年 3 月の創刊以来、毎年度公文書館「紀要」を刊行してきた。一旦刊行を中断していたが、平成 24 年度から刊行を再開している（既刊：第 1 号～第 33 号）。令和 3 年度は Web 版として第 34 号を発行する予定である。（第 35 号発行時に合併号として冊子にして刊行する予定。）。

●第 34 号の内容

- ・ 本田美和子（広島城学芸員）
「小規模干拓に見る広島城下の土地開発」
- ・ 伊藤公一（広島市公文書館歴史資料専門員）
〈資料紹介〉「広島復興青年運動資料」より
- ・ 石川遥（広島市公文書館歴史資料専門員）
〈展示会報告〉企画展「オリンピックと広島のスポーツ振興」を振り返って
- ・ 〈展示会報告〉「広島城パネル展」

Ⅳ 利用状況（令和 2 年度実績）

1 行政資料その他歴史資料の閲覧等 ※（ ）内は令和元年度実績

区 分	申請者数 (件)	利用資料件数 (件)	複写枚数 (枚)	提供データ枚数 (枚)
市民利用 (含民間団体等)	839 (517)	4,470 (2,159)	6,017 (7,972)	1,944 (421)
職員利用 (含公益法人等)	151 (154)	768 (592)	404 (502)	468 (143)
合 計	990 (671)	5,233 (2,751)	6,421 (8,474)	2,462 (564)

2 レファレンス受付件数 ※（ ）内は令和元年度実績

区 分	利用案内	所蔵照会	調査相談	合 計
件 数	537 件 (154 件)	441 件 (248 件)	163 件 (101 件)	1,142 件 (503 件)

3 広島市刊行物の販売 ※（ ）内は令和元年度実績

取扱冊数	売上冊数
79 種類 (81 種類)	126 冊 (1,489 冊)

※ 公文書館発行の刊行物は、区役所区政調整課等で取り扱ったものを含む

(参考)『広島市被爆 70 年史』の売上冊数：883 冊（令和 3 年 2 月末時点）

4 情報公開請求（令和2年度） ※（ ）内は令和元年度実績

請 求	処 理					
	開示	部分開示	不開示	取下げ	文書不存在等	計
2,882 件 (2,687 件)	2,474 件 (2,391 件)	663 件 (1,010 件)	12 件 (8 件)	81 件 (84 件)	168 件 (167 件)	3,398 件 (3,660 件)

※1件の請求について複数の決定を行ったものを含む

5 個人情報保護制度開示請求（令和2年度） ※（ ）内は令和元年度実績

請 求	処 理						
	開示	部分開示	不開示	取下げ	文書不存在等	利用停止等	計
123 件 (134 件)	54 件 (60 件)	52 件 (53 件)	1 件 (0 件)	5 件 (3 件)	28 件 (38 件)	0 件 (0 件)	140 件 (154 件)

※1件の請求について複数の決定を行ったものを含む

V 公文書等の引継ぎ・保存（令和2年度実績）

- 1 現用公文書の引継ぎ（引継ぎ実施期間：令和2年5月29日～令和3年3月31日）
31課から、置換ケースに換算して709箱を引き継いだ。
（永年・10年保存文書135箱、5年保存文書534箱、3年保存文書40箱）

- 2 永年・10年保存文書目録作成状況

令和2年度中、3,891件（永年935件、10年2,906件）の文書について目録を作成した。これにより、令和2年度末現在の目録作成文書件数は339,470件となった。

VI 資料の収集・整理状況

- 1 行政資料等の収集・管理

令和2年度は、本市行政資料521件、郷土資料その他一般図書206件を新たに収集した。これにより、公文書館で収集している本市行政資料は31,154件、郷土資料その他一般図書は61,431件となった。

- 2 歴史資料文書等の収集・整理

各課が作成した保存年限の経過した文書等のうち、歴史的・文化的価値を有すると認められるものは、当館が歴史資料文書として引継ぎを行い保存している。また、団体（市関係団体以外）や個人からの寄贈によっても資料を受け入れている。

- (1) 歴史資料文書として各課から引き継いだ文書

令和2年度は歴史資料文書1点の引継ぎを行った。令和2年度末で各課から引き継ぎ整理を終えた歴史資料文書件数は9,327件である。

(2) 寄贈によって受け入れた資料

令和2年度は3人(団体)から35件の資料を受け入れた。

3 デジタルアーカイブ・システムへのデータ登録

公文書館が所蔵する資料の整理、迅速な検索、市民への公開を行うため、平成25年12月に導入した。平成27年10月から登録が完了したものを順次公開している。

令和3年3月末現在 ※()内は令和2年2月末時点の件数

資料分類	概要	目録情報 登録件数	目録情報 公開件数
公文書等	寄贈文書、役場文書、引継文書等	91,546 (75,267)	89,560 (73,546)
刊行物等	図書、リーフレット、ポスター等	92,644 (91,541)	87,769 (86,362)
地図・航空写真	市街地図、地形図原図、航空写真等	5,784 (5,290)	5,394 (4,900)
写真・絵葉書	寄贈・寄託写真、広報課引継写真、絵葉書等	22,393 (20,380)	14,258 (12,284)
映像・音声	映像・音声のDVD等	3 (3)	3 (3)
年表	新聞キーワード、刊行物年表等	154,620 (154,620)	—
計		366,990 (347,101)	196,984 (177,095)

VII 資料保存のための取組

<マイクロフィルムビネガーシンドローム対策>

当館が保存する保存公文書、寄贈文書、新聞等刊行物のマイクロフィルムについて、ビネガーシンドロームによる劣化が進行したため、平成23年度から令和2年度にかけて、TACベースフィルムからPETベースフィルムへの複製を行った。

令和2年度末保存・所蔵状況

種類	所蔵数	概要
ロールフィルム	5,367本	保存文書、新聞、市史編さん資料等
アパチュアカード	574,926枚	設備、営繕関係工事図面

Ⅷ 令和3年度の事業実施状況

時期	事業の内容
4月	行政情報係、歴史資料係の2係制を廃止。係長職に代え主任を配置。2名減員。
	ロビー展「絵はがきからたどる広島あの頃 ー市街中心部ー」(令和2年12月7日～令和3年4月28日)
	広島市公文書館運営委員会開催に代え、令和3年度予算案及び令和2年度の運営状況について書面により報告(20日、第18回会議として送付)
5月	デジタルギャラリー「広島城」公開
	新型コロナウイルス感染症予防対策のため閲覧室を臨時休館(17日～6月20日)。この間閲覧・複写業務を中止。情報公開、刊行物販売業務等は継続
	広島県市町文書等保存活用連絡協議会(広文協)総会・役員会(28日開催予定。開催を中止し書面審議へ)
6月	全国歴史資料保存活用連絡協議会(全史料協)総会(オンライン開催)に参加(8日)
	全国公文書館長会議にオンラインで参加(9・10日、東京で開催)
	7階閲覧室等の空調設備が故障したため、閲覧環境の改善を図るため、閲覧室機能を8階研修会議室に移転。(21日～9月30日)
	「広島城パネル展」開催(21日～10月7日)※臨時休館中は展示中止
8月	デジタルギャラリー「広島県物産陳列館から原爆ドームへ」の公開(5日～)
	新型コロナウイルス感染症予防対策のため閲覧室を臨時休館(27日～9月30日)この間閲覧・複写業務を中止。情報公開、刊行物販売業務等は継続
9月	広報番組ビデオテープのデジタル化に着手。一部業者委託により実施
	「広島市報」マイクロフィルムのデジタル化(業者委託)に着手(～11月)
10月	企画展「オリンピックと広島スポーツ振興」開催(20日～4年1月14日)
	中国四国地区文書館等職員連絡会議(オンライン開催)に参加(21日)
	職場体験受入(庁内職員2名。25日～27日)
	地形図原図(マイラー原図)のデジタル化(業者委託)に着手(～3月)
11月	アジア歴史センター開設20周年記念シンポジウム(オンライン開催)に参加(2日)
	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会研修会(オンライン開催)に参加(18日・19日)
12月	広島市公文書館運営委員会委員改選(10日～)
1月	まん延防止等重点措置適用に伴い、閲覧室業務の一部を停止(11日～3月4日)
	デジタルギャラリー(広島市基礎資料)へ「広島市勢一斑」を掲載(2日～)
	国立公文書館アーカイブズ研修Ⅱ(オンライン開催)に参加(3日・4日)
	Web展示会「広島城パネル展」の公開(7日～)
2月	「絵はがきからたどる広島あの頃 ー市街南東部ー」(21日～5月31日)
	デジタルギャラリー(広島市基礎資料)へ「広島市報(戦前)」を掲載(10日～)
3月	

新型コロナウイルス感染予防対策等のため開催・参加等が中止された会議・研修会

- ・ 広島県市町文書等保存活用連絡協議会研修会(開催中止)
- ・ 広島県立文書館主催「行政文書・古文書保存管理講習会」(開催中止)
- ・ 国立公文書館アーカイブズ研修Ⅰ(8月23日～27日開催。派遣見送り)